



# 原発の再稼働許さない

# くらしと命を守る議席

元気が出る。未来が見える。 **日本共産党演説会**

**とき** 7月6日(日)午後2時～

**ところ** 鹿島文化ホール(鹿島町佐陀本郷)

**弁士** 参議院議員/党農林・漁民局長

## 紙 智子

党県副委員長・県議団長

## 尾村 としなり



主催：日本共産党東部地区委員会 電話(0852)24-2456

## 尾村県議とともに、「原発ゼロ」の松江を



吉儀敬子 片寄直行 橋 祥朗

日本共産党の議席は「オール与党」の県議会の中で県民の願いを県政へ届け、県民の目線で県政をチェックする大切な議席です。

私たち松江市議団も、尾村県議と力を合わせ「原発ゼロ」の安全・安心の松江市をつくるためがんばります。

### 尾村利成プロフィール

1962年大田市生まれ(51歳)▼県立大田高校、北九州市立大学法学部卒▼島根県商工団体連合会事務局長、消費税反対島根県各界連絡会事務局長など歴任▼03年県議選初当選▼07年・11年再選(3期目)▼現在、建設環境委員会、中山間地域・離島振興特別委員会に所属▼現在、党県議会議員団団長、党県副委員長、松江市東津田町在住。



「給料が上がらないのに、消費税増税で生活していけない」「子どもの就職先が見つからない」「原発が不安」—今、県民の苦しみが広がっています。

安倍政権は原発の再稼働、憲法改悪、消費税増税、TPP参加など県民の願いに反する政治をすすめています。

島根県議会では、日本共産党を除く「オール与党」で、国いいなりの溝口県政を支えている状況です。

日本共産党の立党の精神は「国民の苦難を解決すること」です。政治には、県民のくらしと命がかかっています。

私は、今後とも毎議会質問に立ち、みなさんの願いを県政へ届け、県民の立場でスジを通して精一杯がんばります。

党県議団長・党県副委員長  
(3期目)

おむら

# 尾村 としなり

憲法守りくらしに生かす  
消費税増税ストップ！  
TPP参加反対！

尾村としなりの  
政策・実績

いつも現場に足をはこび、住民の声を聞く

日本共産党

# 住民の苦しみに思いを寄せ 県政を動かす



シャープな論戦で  
県議会をリード

## — 私のお約束 —

- 高すぎる国民健康保険料の引き下げ
- 子どもの医療費・中学卒業まで無料に
- 水道料金の値上げストップ
- 雇用確保、中小業者・農林水産業支援
- 原発ゼロ・再生可能エネルギーの普及

## 原発ゼロへ— 毎議会質問

- 福島原発を視察し、厳しく論戦
- 規制委員会に再稼働中止を要求

原子力規制委員会に対し、島根原発を含め、全国の原発の再稼働に向けた活動を中止するよう申し入れてきました。

日本共産党は、電力会社やその労働組



福島原発・福島県を視察  
(12年1月、福島県南相馬市)

合から献金を受け取らない党だからこそ「原発ゼロ」をキッパリ主張することができます。

## 医療・福祉・教育の充実を

実績

- 福祉医療費助成の負担軽減
- 小3～中3までの35人学級

「医療や福祉、教育の充実」をめざし、住民とともに行動。障がい者団体から根強い要望のあった福祉医療の負担軽減や、35人少人数学級などが実現。

子育て支援、介護保険制度の拡充、教育環境の充実・いじめのない学校をつくるために頑張っています。

保育士、介護職員と勤務環境改善を求めて県へ申し入れ



## くらし、雇用、農業を守る

実績

- **全国初!** 国保料未納者への差し押え実態調査、看護師夜勤調査の実施

松江の水道料が高いのは尾原ダム（木次町）の使わない水まで住民負担となっているからです。水の需要予測を誤った県の責任を追及。水道料引き下げを要求してきました。

税金・国保料の未納者への無慈悲な差押え



青年と雇用の確保・充実を求めて県へ申し入れ

実態を告発。県は実態を調査し、改善を約束。看護師の過酷な勤務実態も取り上げ、夜勤実態調査が実施されました。

## 尾村としなりの歩んだ道

### 大学で学んだ安保問題で 日本共産党と出会う

1962年、大田市の農家の長男として生まれました。子どもの頃から、農業を手伝う少年でした。

大学では法学部を専攻。侵略戦争

に命がけで反対し、国民の苦難を軽減する立党の精神に共鳴し、日本共産党に入党。(子どもの頃から牛の世話を)



### 本当に頼りになる 中小業者の相談相手

大学卒業後、松江民主商工会に勤務。税金、金融、経営相談、多重債務など中小業者の営業とくらしを守るために奮闘。

県内の中小業者の団体である県商工団

体連合会事務局長として、県内を駆けめぐり、中小業者の心強い相談相手として奮闘。



(消費税増税反対を訴える)

### 若くして両親亡くし 苦労を重ねる

8年間、両親の看護を続け命と医療の大切さを身をもって知りました。深刻な不況を反映し、様々な生活相談を受けてきました(写真)。

「政治には人の命がかかっている」が政治信条。まじめに働く人が報われる社会をつくるために全力でがんばってきました。



### 03年県議に初当選 毎議会質問・発言力No1

03年に初当選。唯一の野党議員として公共料金値上げ、税金の無駄づかいを厳しくチェック。県議会で発言力ナンバーワンです。



### 道理ある論戦に 他の議員・県幹部も一目

島根原発の再稼働に向けた動きを厳しく批判。また、8万3千筆もの署名が託された「県エネルギー自立地域推進基本条例」では、自民・公明、民主の一部が反対する中で、条例の可決を強く主張しました。

これには、他党の議員や県の幹部からも「共産党だけがスジを通している」「国に対してキッパリもの言うのは日本共産党しかない」との声が。